

2022年4月5日

各 位

会 社 名 東洋合成工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 木村有仁
(JASDAQ コード番号 4970)
問 い 合 わ せ 先 取締役 経営企画部 渡瀬夏生
電 話 番 号 03-5822-6170 (代表)

淡路工場に新蒸留塔を増設

東洋合成工業株式会社(代表取締役社長:木村有仁)は、淡路工場(兵庫県淡路市)において、半導体向け溶剤を生産する蒸留塔を1棟増設いたしましたので、お知らせいたします。稼働開始は2022年夏頃の予定です。



淡路工場

淡路工場では、半導体の製造に使用されるシリコンウエハーの洗浄液などに使う溶剤を約10品目生産し、国内外の半導体メーカーなどに供給しています。蒸留塔は、溶剤の沸点の違いによって複数の溶剤を分離・精製する技術で、今回導入する連続式蒸留塔により、更なる生産性向上と品質向上を図ります。半導体業界は、IoTの拡大、5G通信への進化等による電子デバイス使用量の大幅増加、およびデータ通信量の増大によるDRAM・メモリーの需要増、AI・自動運転等の進化に伴うロジック半導体の需要拡大が中長期的に見込まれており、特に先端半導体においては、回路の微細化が進み、より純度の高い溶剤の需要が増加しています。これらに対応するため、新蒸留塔やタンクの増設、設備改善などの能力増強施策を実施し、従来比(2021年比)で約2倍程度の生産能力拡大を見込んでおります。

【淡路工場の概要】

所在地:兵庫県淡路市生穂新島9番1号

竣工日:2013年4月8日

主な特色:・純度の高い溶剤を供給

・環境に配慮し、地域と共存する工場

(太陽光発電パネルの設置、LNGボイラーの導入、グリーン電力の購入など)

投資額:蒸留塔および関連設備で約10億円